

## 2021 年度第 1 回臨時幹事会 資料

開催日時：2021 年 4 月 27 日 20 時～

開催場所：オンライン開催（zoom を利用）

### 議題

1. インカレ枠振り計算方法の決定 資料 1
2. 後援申請 資料 2
3. 理事承認
4. 各部局活動報告

### 資料

1. インカレ枠振り計算方法の決定 .....	2
2-1. 後援申請規定 .....	4
2-2. 第 43 回東京大学オリエンテーリングクラブ大会 大会企画書 .....	6
2-3. 日本学生オリエンテーリング連盟様宛 後援申請書 .....	11

## インカレ枠振り計算方法の決定

### 1. インカレスプリント

#### 配分における規約

[http://www.orienteering.com/~uofj/media/rules/20150406-2015\\_ICS\\_w.pdf](http://www.orienteering.com/~uofj/media/rules/20150406-2015_ICS_w.pdf)

#### 配分の基準となるインカレの候補

##### ① ICS2019

利点 コロナ禍以前の大会なので、全体の参加者のバランスがいい

欠点 2年前のインカレ

##### ② ICS2020

利点 1年前のインカレ

欠点 地区セレの結果をもとにしていない選手権で、関東以外の出場者数がかなり少ない

#### 個人的意見

ICS2020 は色々例外的なことが多かったので、2019 を配分の基準とした方が良いと考えます

### 2. インカレロング

#### 配分における規約

<http://www.orienteering.com/~uofj/media/rules/20160615-ICL.pdf>

#### 配分の基準となるインカレの候補

##### ① ICL2020

##### ② ICL2019

#### 個人的意見

ICL2020 はほとんどの大学が参加できたので、基本的には ICL2020 に基づいて配分すればいいと考えます

### 3. インカレミドル

#### 配分における規約

<http://www.orienteering.com/~uofj/media/rules/20160615-ICM.pdf>

#### 配分の基準となるインカレの候補

##### ③ ICM2018

利点 ミドルのインカレなので、ミドルを基準にするべき

欠点 3年前のインカレ

④ ICL2020

利点 1年前のインカレ

欠点 ミドルのインカレなので、ミドルを基準にするべき

個人的意見

ミドル競技の配分の基準にはミドル競技を使うべきだと思うので、ICM2018を配分の基準とする方が良いと考えます

## 日本学生オリエンテーリング連盟後援に関する規定

(趣旨)

第1条 この規定は、日本学生オリエンテーリング連盟が、オリエンテーリング大会等事業（以下「事業」という）を後援する際について、必要な事項を定めるものである。

(後援の条件)

第2条 後援を受けることのできる条件は、次の通りとする。

1. 地区学連が主催する事業
2. 加盟校が主催する事業
3. 幹事会が適当と認めた事業

(後援の申請)

第3条 後援を得ようとする事業の主催者は、別に定めた後援申請書に必要事項を記入し、事業開催日（複数日にわたって開催される事業についてはその開始日）の6ヶ月前までに日本学連事務局に提出しなければならない。

(後援の決定)

第4条 後援の決定は幹事会が行う。

(後援書の交付)

第5条 後援の承認を得た事業の主催者に対し、本連盟は後援証を交付する。

(後援決定後の手続き)

第6条 1 事業主催者は、日本学連事務局に最新の要項を提出しなければならない。

第6条 2 申請書の内容に変更があった場合、事業主催者は、速やかに日本学連事務局に変更を届け出なければならない。

(加盟員及び評議員・賛助会員の参加)

第7条 事業主催者は、参加する加盟員及び評議員・賛助会員に対し、何らかの便宜を図ることが望ましい。賛助会員に対する便宜とは、具体的には賛助会員の大会参加に対する参加費の割引等を指す。ただし、参加費の割引を行う場合、割引額は大会参加費の2割～3割程度とする。なお、加盟校が主催をし、本連盟が後援をする大会で参加者に対して、割引を行った場合、大会に参加をした賛助会員1名あたり1000円を大会主催団体に支給を行う。また、新たな賛助会員が増え上記の便宜を図った場合も同様の支給を行う。この支給金は大学の新歓活動等の普及活動に有意義につかうこととする。

(後援に対する義務)

第8条 後援を得ようとする事業のうち、第2条第1項にあてはまる事業では事業主催者が賛助会員登録受付を行うものとする。

(報告書)

第9条 事業主催者は事業終了後2ヶ月以内に報告書を事務局まで提出しなければならない。

(後援の取消)

第10条 幹事会は次の事項のいずれかに該当する場合、後援を取り消すことができる。

1. オリエンテーリングのモラルに反する行為が認められた場合
2. その他、重大な過失が認められた場合

(改正)

第11条 本規則の改正は総会の議決による。

(付則)

第12条 この規定は、昭和61年8月9日より施行する。

昭和61年6月7日 制定

平成8年3月11日 改正

平成10年3月9日 改正

平成16年3月15日 改正

平成16年10月25日 修正

平成17年3月14日 改正

平成24年12月1日 改正

## 第 43 回東京大学オリエンテーリングクラブ大会企画書

大会責任者  
渉外責任者

根岸 健仁  
佐藤 佑亮  
Mobile:080-2557-3607  
Mail:orienteering.sato.olk@gmail.com

〒153-8902  
東京都目黒区駒場 3-8-1  
東京大学教養学部学生会館 103B  
東京大学オリエンテーリングクラブ  
東京大学オリエンテーリングクラブ大会運営委員会

渉外責任者連絡先

〒114-0002  
東京都北区王子 5-8-17  
ドルチェ王子神谷 101  
(東京大学学生会館が現在郵便物の受け取りを停止しているため、当面はこちらの連絡先をお使いください)

## 1. 第 43 回東京大学オリエンテーリングクラブ大会 開催概要

---

私どもが開催を計画している大会の概要は以下の通りです。

大会名	第 43 回東京大学オリエンテーリングクラブ大会 (以下、東大 OLK 大会)
主催 主管 後援	東京大学オリエンテーリングクラブ (以下、東大 OLK) 東大 OLK 大会運営委員会 裾野市 (予定) 裾野市教育委員会 (予定) 裾野市商工会 (予定) 裾野市観光協会 (予定) 静岡県オリエンテーリング協会 (予定) 東京都オリエンテーリング協会 (予定) 関東学生オリエンテーリング連盟 (予定) 日本学生オリエンテーリング連盟 (予定)
大会予定日	2021 年 6 月 6 日 日曜日
大会開催地	静岡県裾野市葛山周辺
開催目的	1. 全国レベルのオリエンテーリング競技会の開催 2. オリエンテーリングの普及 3. 地元の方々との交流
規模	裾野市周辺で約 600 人 (感染状況によって 400 人、200 人と段階的に調整)
会場	葛山上城公園 (予定) 葛山地区の空き地 (駐車場予定)
参加対象者	オリエンテーリングの経験、及び年齢を問わない。

## 2. 大会開催地選定理由

---

オリエンテーリングは自然の中で行うスポーツであり、緑豊かな野山がある場所でないと行うことができません。静岡県裾野市の大会開催予定地域は入り組んだ複雑な地形に富んでおり、たいへん自然環境の優れた地域でもあるため、オリエンテーリング競技の実施に非常に適した場所でございます。開催地へのアクセスや周辺地域の様子なども考慮して協議した結果、この地域で大会を開催させていただきたいと考えるに至った次第です。

なお、当該地区は私ども東大 OLK が、平成 25 年 (2013 年) に第 35 回東大 OLK 大会、平成 29 年 (2017 年) に第 39 回東大 OLK 大会を開催させていただきました。

## 3. オリエンテーリングとは

---

オリエンテーリングは北欧発祥のスポーツで、専用の精密な地図上に示されたいくつかのチェックポイントを地図とコンパス (方位磁石) を使用して、できるだけ早く発見・通過・ゴールすることを競うスポーツです。判断力・推理力・記憶力・方向感覚などが身に付くばかりでなく、体力を養うのにも適しています。ルールが非常に簡単なので、初心者から上級者まで、子供からお年寄りまで、幅広い方々に参加していただけることも、競技の長所として挙げられます。公益社団法人日本オリエンテーリング協会が普及に努めており、その傘下には各都道府県協会および日本学生オリエンテーリング連盟が設けられ、各都道府県の競技の状況を管轄しています。2013 年 6 月には、日本オリエンテーリング協会が公益財団法人日本オリンピック委員会の承認団体となりました。

#### 4. 東大 OLK とは

東大 OLK は、日本学生オリエンテーリング連盟に加盟・準加盟している東京大学・一橋大学・実践女子大学・津田塾大学・十文字学園女子大学・東京女子大学・お茶の水女子大学・聖心女子大学・青山学院大学・立教大学・中央大学・法政大学・芝浦工業大学・東京工科大学の 14 大学から構成され、部員数は約 100 名と、日本学生オリエンテーリング界では最大規模のクラブです。創部は 1978 年で、各地のオリエンテーリング大会への参加と大会の開催を中心として活動しています。

#### 5. 東大 OLK 大会とは

東大 OLK 大会とは、私ども東大 OLK が主催し、東大 OLK 大会運営委員会が主管するオリエンテーリング大会です。地図作成・コース設定・当日の競技や会場運営までの全てを所属する学生の手で行います。毎回 1000 名近くの参加者を全国から集める日本最大規模のオリエンテーリング大会であり、例年 6 月に関東地方周辺で開催しております。

また、全国から参加者を集めると同時に、開催地域の地元の方々にオリエンテーリングを知っていただく場として、体験クラスを設けております。

##### ■過去の東大 OLK 大会の実績■

- 第 1 回 千葉県千葉市（参加者 250 人）
- 第 2 回 神奈川県横浜市（参加者記録なし）
- 第 3 回 東京都八王子市加住町（参加者 1000 人）
- 第 4 回 東京都青梅市上長淵（参加者 1000 人）
- 第 5 回 東京都青梅市二ツ塚（参加者 1300 人）
- 第 6 回 千葉県君津市鹿野山（参加者 1000 人）
- 第 7 回 群馬県渋川市行幸田（参加者 900 人）
- 第 8 回 東京都青梅市吹上（参加者 1100 人）
- 第 9 回 静岡県裾野市葛山（参加者 1000 人）
- 第 10 回 埼玉県比企郡玉川村道元平（参加者 1100 人）
- 第 11 回 群馬県群馬郡倉淵村（参加者 1100 人）
- 第 12 回 東京都青梅市上長淵（参加者 1300 人）
- 第 13 回 千葉県君津市鹿野山（参加者 1100 人）
- 第 14 回 群馬県吾妻郡吾妻町（参加者 1100 人）
- 第 15 回 東京都八王子市吾妻町（参加者 1200 人）
- 第 16 回 千葉県安房郡千倉町（参加者 1000 人）
- 第 17 回 群馬県勢多郡赤城村（参加者 1100 人）
- 第 18 回 静岡県裾野市葛山（参加者 1400 人）
- 第 19 回 千葉県君津市鹿野山（参加者 1100 人）
- 第 20 回 群馬県群馬郡倉淵村（参加者 1200 人）
- 第 21 回 東京都青梅市上長淵（参加者 1000 人）
- 第 22 回 埼玉県秩父郡横瀬町（参加者 1200 人）
- 第 23 回 群馬県勢多郡赤城村（参加者 1000 人）
- 第 24 回 群馬県渋川市行幸田（参加者 1000 人）
- 第 25 回 神奈川県小田原市早川（参加者 1000 人）
- 第 26 回 埼玉県秩父郡横瀬町（参加者 1000 人）
- 第 27 回 群馬県碓氷郡松井田町（参加者 700 人）



- 第 28 回 千葉県君津市鹿野山 (参加者 800 人)
- 第 29 回 東京都青梅市上長淵 (参加者 1000 人)
- 第 30 回 静岡県裾野市葛山 (参加者 1000 人)
- 第 31 回 群馬県渋川市赤城町 (参加者 800 人)
- 第 32 回 群馬県渋川市行幸田 (参加者 700 人)
- 第 33 回 埼玉県秩父郡横瀬町 (参加者 700 人)
- 第 34 回 群馬県吾妻郡東吾妻町 (参加者 700 人)
- 第 35 回 静岡県裾野市葛山 (参加者 700 人)
- 第 36 回 群馬県渋川市赤城町 (参加者 700 人)
- 第 37 回 茨城県笠間市笠間 (参加者 650 人)
- 第 38 回 群馬県吾妻郡東吾妻町 (参加者 800 人)
- 第 39 回 静岡県裾野市葛山 (参加者 1000 人)
- 第 40 回 群馬県渋川市赤城町 (参加者 1000 人)
- 第 41 回 群馬県高崎市倉淵町 (参加者 1000 人)
- 第 42 回 栃木県日光市足尾町 (参加者 200 人)

## 6. 大会使用地域について

使用地域は下図の黒枠で囲まれた範囲を予定しております。競技上または渉外上の都合により、若干の変更を行う場合がございます。



## 7. 安全対策

本大会では、競技者の安全確保のため、競技経験、性別、年齢に合わせ参加クラスの難易度を選択できるようにしております。さらに、一部の難易度が高いクラスでは、参加資格を設けております。

不測事態への迅速な対処をするため、競技エリア内に運営者を配置した救護所と給水所を複数箇所設置いたします。

実行委員会は、消防署及び警察署監修の下、重症者、熊出没といった緊急時の運営者マニ

マニュアルを作成いたします。競技者及び運営者が熊を目撃した場合、上記の運営者マニュアルに従い運営者内で協議を行い、速やかに競技中止の判断をいたします。その場合、競技エリア内の運営者が参加者に競技を中止させ、全員を会場まで誘導、帰還させます。また、緊急時に備えまして消防署及び警察署とも大会当日まで連携を取る予定でございます。

## 8. 新型コロナウイルス対策

---

本大会は全国から参加者が集まるため、新型コロナウイルスの感染状況を鑑みた上で開催の可否や規模縮小の判断をいたします。

開催に際しまして、例年では長期休暇を利用して、実地での地図調査を行なっております。参加者は例年 30 名程度で、東京からレンタカーで山地へ向かい、集会所等に宿泊しながら山地で地図作成業務を行っております。参加者は都や大学、静岡県や裾野市等の感染防止の指針に従うものとし、調査作業は行うことが妥当であると判断される時のみ実施いたします。また、感染拡大等が発生した際には速やかに調査業務は中止いたします。

調査業務を行う際には、参加者には出発前に検温などの体調検査を義務付け、体調の優れない者は参加させません。調査期間中も毎朝検温を行ない、感染拡大を防ぐ最大限の努力を行います。

作業効率上は宿泊が望ましいのですが、感染が収束するまでは日帰りでの調査を検討しております。日帰りで地図調査を行うことで、買い出しや温泉施設の利用は無くすることが可能で、地元の方々との接触は最小限に抑えることができます。調査業務は地元関係機関の承認を得てから行うものとし、地元住民の皆様のご理解を得るため、大会開催と調査業務に関して回覧板を作成する予定です。

## 9. 参考

---

→規模縮小での9月に開催した栃木県日光市足尾町で開催予定の第 42 回東大 OLK 大会の Web ページは下記のとおりです。

<http://comp.olk.jp/42/>

→前々回、群馬県高崎市倉渕町にて通常規模で開催いたしました第 41 回東大 OLK 大会の Web ページは下記の通りです。どちらもよろしければご参照下さい。

<http://comp.olk.jp/41/>

# 日本学生オリエンテーリング連盟後援申請書

令和3年3月20日

日本学生オリエンテーリング連盟  
幹事長 谷野文史様

申請団体名 東京大学オリエンテーリングクラブ  
所在地 〒153-0041 東京都目黒区駒場 3-8-1 東京大学教養学部学生会館 103B

代表者名 根岸健仁  
住所 〒252-0241 神奈川県相模原市中央区横山台 1-22-5  
電話番号 080-5922-1604  
E-Mail negiken.aolk@gmail.com

以下に予定する事業に対し、貴連盟の承認を得たいと思います。

主催団体名	東京大学オリエンテーリングクラブ
事業名	第43回東京大学オリエンテーリングクラブ大会
開催日時	2021年6月6日 日曜日
開催場所	静岡県裾野市葛山周辺
開催目的	1.全国レベルのオリエンテーリング競技会の開催 2.オリエンテーリングの普及 3.地元の方々との交流
開催規模	裾野市周辺で約600人（感染状況によって400人、200人と段階的に調整）
申請理由	公正な競技実施と新型コロナウイルス感染拡大下における大会運営に関してバックアップをいただくため。
事業の内容	オリエンテーリング競技大会

<p>その他後援 団体及び後 援理由</p>	<p>裾野市（予定） 理由：地元の方々との渉外をスムーズに行い、良好な関係を築いて大会を開催するため。 静岡県オリエンテーリング協会（予定） 理由：テレイン開発・利用に関して承認と助言をいただくため。 東京都オリエンテーリング協会 理由：公正な競技実施と新型コロナウイルス感染拡大下における大会運営に関してバックアップをいただくため。</p>
<p>協賛団体及 び協賛理由</p>	<p>なし</p>
<p>準備日程</p>	<p>緊急事態宣言解除後：速やかに区長様へ大会の詳細に関してご説明、調査と大会開催の許可をいただく。 ～5月下旬：第39回東大OLK大会使用地図をもとに修正調査を行う。（感染状況・緊急事態宣言によっては変更の可能性あり）</p>
<p>事業運営の 体系及び人 員配置</p>	<p>大会責任者－運営責任者—            └スタートパート            └フィニッシュパート            └会場パート            └競技救護パート            └体験会パート            └バスパート            └交通パート            各役員は各パートに属している</p>
<p>交渉状況</p>	<p>市・競技地区の区長様には概ねご理解をいただいています。 緊急事態宣言解除後、裾野に伺って正式に許可をいただく予定です。 会場の葛山上城公園の使用許可は取得済み。 静岡県協会には大会開催・地図調査の許可はいただいています。 病院・警察とは未交渉。</p>

委員及び賛助会員に対する特典	すべてのコントロール位置の示された地図の無料提供
大会コントローラの派遣要請	学連からのコントローラ派遣を要請する (はい・いいえ) (要望事項：)
本連盟に対する資材の借用及びその他の要望	なし

○注意事項

- 準備期間には調査日程も記入のこと。
- 交渉状況は、地主等の管理者、自治会長、県協会、警察および病院等について詳細に記入のこと。
- 開催期日の6ヶ月前までに事務局 (uofj.jimu@gmail.com) に提出のこと